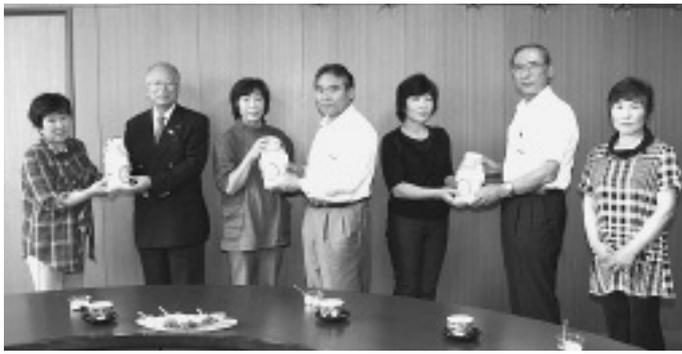


父の日に牛乳をどろどろ

酪農振興のために牛乳をプレゼント

6月13日、益城專業酪農女性部の松野敦子さん(市ノ後)、倉本満子さん(馬水北)と上益城農協酪農部第二支部女性部の高森真智代さん(小池秋永)、村上眞澄さん(小池秋永)が役場を訪れ、住永町長、緒方副町長と森永教育長に父の日のプレゼントとして、搾りたての牛乳を贈りました。こ



牛乳を贈る村上さん、高森さん、松野さん、倉本さん(右から)

れは、町内で生産された牛乳や乳製品の消費拡大とPRのために行っており、こととして13回目になります。

町長が「牛乳なしの生活はやっていけないという誇りを持って頑張っていただいたい」と激励すると、高森さんは「昨年は、口蹄疫のため、この催しを行うことが出来なかったたので、こうして活動できることをうれしく思います。また、大震災のため、牛の乳を搾りたくても搾れないでいる酪農家の思いを受けながら、今後一層、安心で安全な牛乳作りに取り組んでいきたいと思えます」と強い思いを語っていました。

ことしは、「牛乳を飲めない人でも、少しでも牛乳に口をつけてもらいたい。もつと牛乳を食べる機会を増やしてもらいたい」と牛乳のほかにも自家製のミルク豆腐や牛乳で作った味噌漬けも持参。珍しい料理に町長たちは、「これはおいしい。商品化すれば、絶対売れる」と大絶賛でした。



作業に汗を流す町建設業協会のみなさん

臨空公園内をきれいに

町建設業協会が草刈りボランティア

5月26日、町建設業協会(森部信康会長)の会員約30人が、昨年に続き、阿蘇くまもと空港南側に位置する臨空公園(大字小谷、10,626m²、遊歩道276m)内の草刈りボランティアを行いました。

午前8時30分、降りしきる雨の中、会員の皆さん

んは、公園内に広がり、刈り払い機で除草を始め、その後、熊手を使い刈り取った草の集積を行いました。約半日に及ぶ作業が終わると、公園内は下草がなくなり、見違えるようにきれいになりました。会員の皆さん、ありがとうございました。

私たちは守ります 火の用心

町立第二幼稚園で幼年消防クラブ結成式

5、6月、町内保育所・幼稚園で、園児たちの防火意識を高めることを目的とした「幼年消防クラブ」の結成式が行われました。

6月7日、町立第二幼稚園(深草安世園長、惣領)で行われた結成式では、年長組の園児60人が「イチ、ニイ」のかけ声と

ともに入場行進。整列後、一人ずつ名前を呼ばれると「ハイ」と大きな声で返事をしました。

また式の中で、全員で声をそろえ、「私たちは守ります。火の用心!!」など、元気良く「防火の誓い」を行うと、集まった保護者などから大きな拍手が送られていました。



「防火の誓い」を行う園児たち